

- 対象国数が**全国一**の福岡県は、ホスタウンで地域イノベーションを目指す
- **「複数の国」と「複数の自治体」**で生まれた新たな国際交流と地域活性化の可能性
- **県域を越えた情報共有**と**官民の連携**で縮まる世界との距離

「複数の国」と「複数の自治体」～オセアニア諸国との交流～

ホスタウンの効果を九州・山口全域へ

ホスタウンサミットin九州 平成30年8月17日



アメリカ領サモア、クック諸島、ミクロネシア連邦、フィジー、グアム、リバス、マーシャル諸島、ナウル、パプアニューギニア、パラオ、サモア、ソモン諸島、トンガ、ツバル、バヌアツ



福岡県、柳川市、みやま市、みやこ町、築上町

[目的]

ホスタウンによる交流の輪を九州山口全域に広げ、各県の**情報共有**や**連携**による効果的なホスタウンの取組みに繋げる。

[内容]

○ 基調講演

鈴木俊一 東京リレ°ック・パ°リオリ°ック担当大臣(当時)

○ 幅広い分野の参加者による情報共有と連携・協議

[参加者]

政府関係者、ホスタウン自治体、外国公館、リレ°ック委員会関係者、経済界 [70団体133名]



体力測定

測定結果の
フィードバック

医療サポート

合同練習

県内大会出場



地元食材で食事提供
(みやこ町)

ホームステイ
(築上町)

小学校交流
(柳川市)

地元柔道教室交流
(みやま市)

人

コーチ
練習相手

もの

施設・設備
医療サポート

機会

トレーニング、
大会出場、交流



キャンプ地誘致の現状とホストタウンでの交流



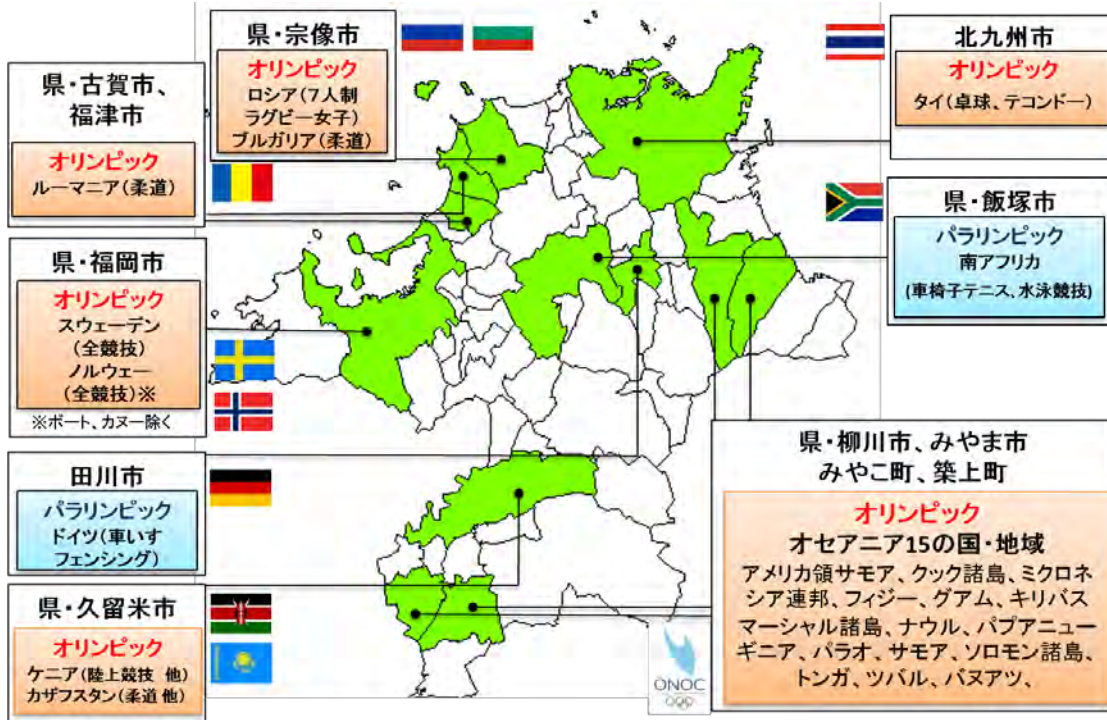
日本代表パラ選手との交流
(南アフリカ：飯塚市)



心のバリアフリー研修会
(ドイツ：田川市)



そうめん流しで地域と交流
(ブルガリア：宗像市)



パラリンピックキャンプ地
[共生社会ホストタウン]

オリンピックキャンプ地



相手国料理の給食
(ケニア：久留米市)



相手国の子ども達
とサッカーで交流
(タイ：北九州市)

「スポーツ立県福岡」



相手国の着物をデザイン
(ノルウェー：福岡市)



県庁ロビーの掲示物



県庁みんなでラジオ体操